

項番	区分	ページ	箇所	誤	正	修正刷	補足事項
1		36	2行目	マガダ国	マガダ国の(④)朝 ※以下、④～⑦の解答欄と解答を1つずつ後ろにずらす	4→5	
2		101	26～27行目	13世紀にイギリスに併合	1536年にイギリスに併合	4→5	
3		145	解答⑩	万人祭司	万人司祭	4→5	
4		151	地図	スウェーデン王国	【サ】王国	4→5	
5		161	地図		ヨーロッパにおけるフランス領の色を凡例中dの色に変更	4→5	
6		166	17～18行目	(⑫)やヘンデル、モーツァルトらによって古典派音楽が完成された。	(⑫)やヘンデルがバロック音楽を大成し、それを引き継いでモーツァルトらが古典派音楽を完成させた。	4→5	
7		190	13～14行目	サルデーニャは1859年に(⑥)と秘密同盟を結んで	サルデーニャは(⑥)と密約を結んだうえで1859年	4→5	
8		193	地図	ベルリン条約のバルカン半島	ベルリン条約後のバルカン半島	4→5	
9		193	地図	サン＝ステファノ条約によるブルガリアの境界	サン＝ステファノ条約による【オ】の境界	4→5	
10		196	地図	エクアドル 1821(1830)	エクアドル 1822(1830)	4→5	
11		197	15～16行目	西部出身の(⑧)は、農民や都市の下層民重視をうたい、選挙権の財産制限を撤廃して、すべての白人男性に選挙権を与える改革を実行し、	アメリカ＝イギリス戦争後、財産に関係なくすべての白人男性に選挙権を与える州が増加した。この動きを背景に、西部出身の(⑧)は、農民や都市の下層民重視をうたって、大統領に当選し、	4→5	
12		201	表	【美術】[すべて仏]	【美術】[⑨まですべて仏]	4→5	
13		201	表	(⑨)「ひまわり」 (⑩)「考える人」(彫刻)	(⑨)「考える人」(彫刻) (⑩)「オランダ」 ※⑨・⑩の解答も入れ替える	4→5	
14		202	4～5行目	(①)がドイツ観念論哲学を完成させ、さらに(②)によって	(①)によって確立されたドイツ観念論哲学が継承・発展され、(②)によって	4→5	
15		206	27行目	一時(④)を減ぼした	一時(③)を減ぼした		改訂版にて修正
16		212	地図	九竜(英)1860 香港(英)1842	九竜半島南部(英)1860 香港島(英)1842	4→5	
17		233	8行目	(⑨)半島を租借し	(⑨)半島北部を租借し	4→5	
18		234	地図	香港1842(英) 【ケ】(九竜半島と付属島嶼)1898(英租)	香港島1842(英) 【ケ】(九竜半島北部と付属島嶼)1898(英租)	4→5	
19		261	5～6行目	トランスヨルダンが46年に(⑭)王国としてそれぞれ独立した。	トランスヨルダンは46年に王国としてそれぞれ独立した。 ※以下、⑮～⑳の解答欄と解答を1つずつ前倒しにする	4→5	
20		263	10～11行目	キューバに対する(⑨)条項を廃止するなど内政干渉をひかえ、ドル経済圏に組み入れる(⑩)政策がとられた。	キューバに対する内政干渉をひかえ、ドル経済圏に組み入れる(⑨)政策がとられた。翌年には(⑩)条項を廃止した。 ※⑨・⑩の解答も入れ替える	4→5	
21		280	21行目	54年4月	54年5月	4→5	
22		281	25行目	ヨルダン王国	ヨルダン＝ハーシム王国	4→5	
23		282	23行目	1855(安政元)年12月	1855(安政元)年2月	4→5	
24		288	7～8行目	エジプト・シリアなどがイスラエルを攻撃したが	エジプト・シリアなどとイスラエルのあいだに戦争がocこり	4→5	
25		292	21～23行目	81年、(⑫)を中心とした新指導部は農業・工業・国防・科学技術の「四つの(⑳)」を推進し、その後の中国は改革・開放路線に転じていった。	78年、(⑫)を中心とした新指導部は経済建設を重視する方針への転換を決定し、その後、農業・工業・国防・科学技術の「四つの(⑳)」など改革・開放路線を推進していった。	4→5	